立憲主義と民主主義を取り戻せ！

憲法施行69周年記念岡山県集会

|  |  |
| --- | --- |
| **4月28日（木）**  　　18：00より（開場17：30）  岡山国際交流センター  「国際会議場」岡山市北区奉還町  講　演：**「立憲と非立憲」**（仮題）  講　師：石川健治 氏  東京大学法学部教授  ＜石川健治（いしかわ・けんじ）氏　プロフィール＞  １９８５年東京大学法学部卒業、１９８８年東京都立大学法学部助教授、１９９８年東京都立大学法学部教授、2003年より東京大学法学部教授。専攻は憲法学。「立憲デモクラシーの会」呼びかけ人。『自由と特権の距離―カール・シュミット「制度体保障」論・再考』（日本評論社、増補版2007年）、『学問／政治／憲法―連環と緊張』（岩波書店、2014年）ほか。  　入場無料  ストップ戦争法！  総がかり岡山実行委員会  戦争をさせない1000人委員会岡山  STOP戦争法岡山の会  ＜問合せ・1000人委員会岡山事務局＞  岡山県平和センター　<tel:086-239-8400> | 安倍政権のもとで、歴代政権が憲法9条の下で禁じてきた集団的自衛権行使を解禁する安全保障関連法が、3月29日に施行されました。いよいよ、自衛隊の海外活動は地球規模に広がり、平和国家としての大きな危機を迎えています。武力行使を可能とする「駆け付け警護」など、参議院選挙を睨みながら進められることになります。  戦後、国民の「不断の努力」で培われてきた平和憲法が根底から破壊されようとしています。絶対に許すことはできません。厳しい情勢は続きますが、何としても集団的自衛権の実行を阻止し、  私たちはこれに真正面から対決し、安倍政権の退陣と政策転換を実現しなくてはなりません。  安倍首相は国民の声に耳を傾けることなく暴走の度合いをいっそう強めています。沖縄・辺野古への基地建設、歴史認識の改ざん、貧困と格差の拡大、原発再稼働、そして憲法破壊策動へと突き進んでいます。「戦後レジームからの脱却」を掲げつつ、戦争国家への道へと踏み込んでいる以上、今年7月の参議院選挙では、改憲勢力の「3分の2確保」を何としても阻止しなければなりません。すでに「緊急事態条項」追加などを口実にしながら憲法の明文改憲にふたたび言及しています。絶対に許してはなりません！  現在取り組んでいる2000万人統一署名の達成を実現させるとともに、この正念場を全力でがんばる決意を「憲法施行69周年記念岡山県集会」で固めあいましょう。  ご多忙とは存じますが、厳しい情勢をご理解いただき是非とも多くの方に参加していただければ幸いです。  戦争をさせない1000人委員会 |